

おおさかし だ かつ 大阪市の ごみの 出し方

ごみは わけて なか が見える ふくろ に 入れて 出します。



ごみの ことで わからないときは、でんわ を かけて ください。

☎ : 06-6661-5450

ごみを 出す時間 と 出す日

◆あさ 朝 8時30分までに 決まっている 場所に 出します。

(よる 夜に 出したら だめです!! どうぶつ 動物が、た もの 食べ物を さがします。)

◆ごみを 出す日は、でんわ で 聞いて ください。

☎ : 06-6661-5450



ごみの わけ方

- しげん 資源ごみ (しゅうかん 1週間に かい 1回です。)
- ようきほうそう 容器包装プラスチック (しゅうかん 1週間に かい 1回です。)
- こし 古紙、いるい 衣類 (しゅうかん 1週間に かい 1回です。)
- ふつう 普通ごみ (しゅうかん 1週間に かい 2回です。)
- そだい 粗大ごみ
- おおさかし 大阪市が あつ 集めない ごみ

しげん
資源ごみ

しげん
・資源ごみ：びん、ペットボトル、

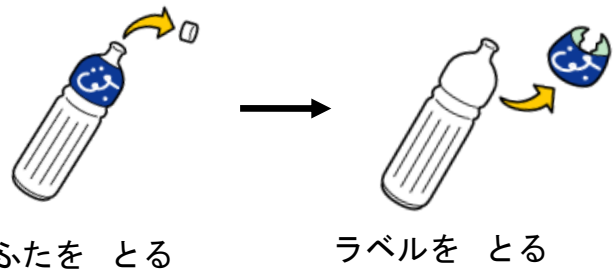
きんぞく 金属で できた 物 (缶、やかん、鍋など)



しげん 『資源ごみ』を 出すときの ちゅうい 注意！！

◆「ペットボトル」は

ふたと ラベルを とります。



◆ 洗ってから 出します。





◆「スプレー缶」、「ガスの缶」を 出すとき

つか 使いきってから あな 穴をあけずに 出してください。

しげん 資源ごみとは 別の 中が 見える 袋に 入れてください。


しげん 「資源ごみ」で出します。



●   は、「容器包装プラスチック」で 出します。
ふた ラベル

● ペットボトルには、 の 絵が あります。

ようきほうそう
容器包装プラスチック

ようきほうそう
・「容器包装プラスチック」には、 の ^え絵があります。



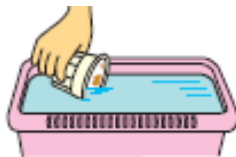
ようきほうそう
『容器包装プラスチック』を ^だ出すときの ^{ちゅうい}注意！！

◆ ^{なか}中に ^{もの}物が ^{のこ}残っているときは、^{つか}使いきってから ^だ出します。

◆ よごれているときは、

^{あら}洗ってから ^だ出します。

(^{しょっき}食器を ^{あら}洗ったあとに ^{のこ}残っている水を ^{つか}使しましょう。)



^{あら}洗う → ^だ出す

◆ ^{あら}洗っても よごれが とれないものは、「^{ふつう}普通ごみ」で ^だ出します。

こし いるい
古紙、衣類

①から⑥の種類に ^{しゅるい}わけて ^だ出して

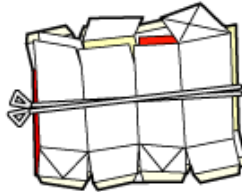
こし
・古紙 (いらなくなった ^{かみ}紙)



^{しんぶん おりこみ}
①新聞・折込チラシ



^{だん}
②段ボール



^{かみ}
③紙パック



^{ざっし}
④雑誌



^{た かみ}
⑤その他の紙

いるい
・衣類 (いらなくなった ^{ふく}服)



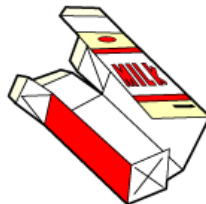
^{いるい}
⑥衣類

こし いるい ^だ 『古紙』『衣類』を ^{ちゅうい}出すときの **注意！！**

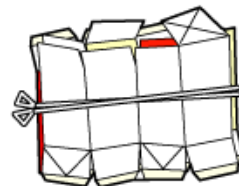
◆ 「紙パック」を ^だ出すとき



^{あらう}
洗う



^{ひらいて} ^{かわ}
開いて 乾かす



^{むす}
結ぶ

^だ
出す

◆ 「その他の紙 (紙の箱 ^{かみ}紙の袋 ^{はこ}紙の袋 ^{かみ}コピーの紙 ^{ふくろ}など)」を ^だ出すとき



^{あつ}
集める



^{ふくろ} ^い
袋に 入れる

^だ
出す

◆ 衣類 (いらなくなった ^{ふく}服) は ^{せんたく}洗濯して ^{かわ}乾かしてから ^{なか}中が ^み見える ^{ふくろ}袋

に ^い入れて ^だ出して

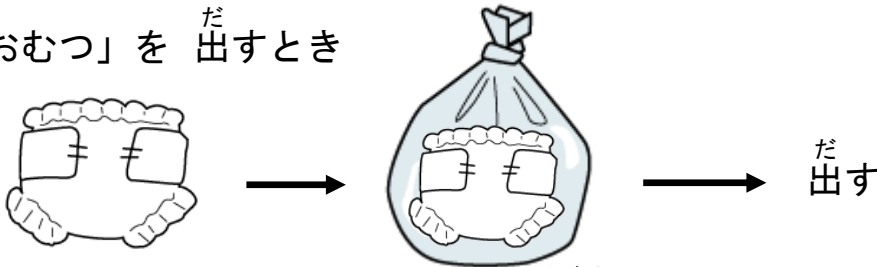
◆ よごれている ときは、「普通ごみ」で ^だ出します。

ふつう
普通ごみ



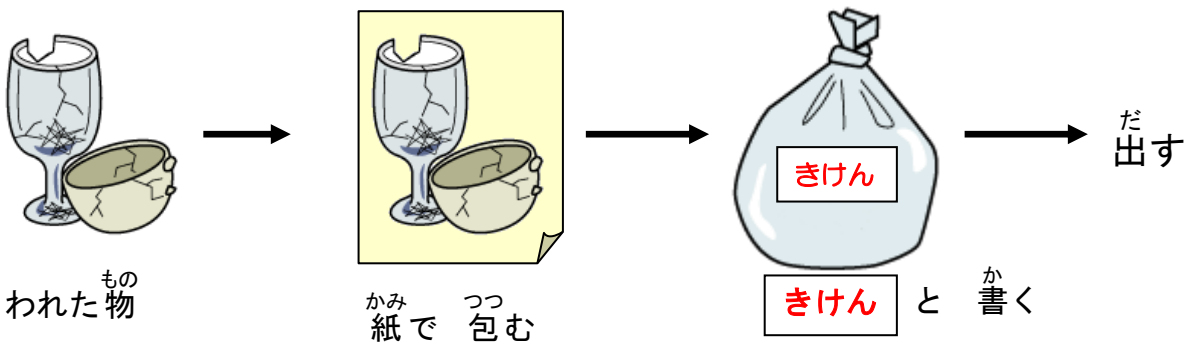
ふつう 『普通ごみ』を 出すときの 注意！！

◆「おむつ」を 出すとき



うんちを トイレに すててから 袋に 入れる

◆われたものを 出すとき (けがに 気をつけて ください。)

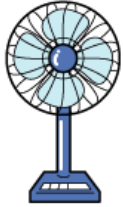
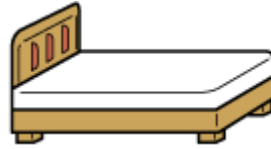
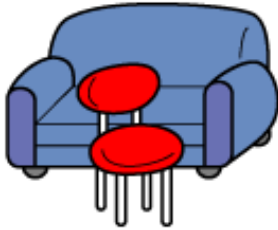


われた物

かみ 紙で つつ 包む

きけん と 書く

そだい
粗大ごみ



そだい
『粗大ごみ』を だ
出す とき

たてよこ ^{たか}高さ ^{えん}円の ^{ちよっけい}直径 のうち ^{いちばんなが}一番長いところが 30センチメートルより
^{なが}長いもの または 1メートルより長い ^{なが} ^{ぼう}棒の ^{かたち}形のもの。

①、②、③、④、⑤のことを してください。

② ^{そだい}「粗大ごみ ^{しゅうしゅうけつけ}収集受付センター」に ^{でんわ}電話を する。

または、ホームページ「^{そだい}粗大ごみ ^{しゅうしゅうけつけ}収集受付システム」を ^{ひら}開く。

^{でんわ}電話で ^{つた}伝えること、ホームページに ^か書くこと。

- ^す「住んでいるところ」
- ^{なまえ}「名前」
- ^{でんわばんごう}「電話番号」
- ^だ「出す ^{もの}物」
- ^だ「出す ^{もの}物の ^{おお}大きさ」



☎ : 0120-79-0053 (^{けいたいでんわ}携帯電話からは ^{つながりません}つながりません)

☎ : 0570-07-0053 (^{おおさか}大阪市内エリアへの ^{つうわりようきん}通話料 ^{ひつよう}金が必要 です)

^{ごぜん}午前 9時 から ^{ごご}午後 5時 まで。 (^{にちようび}日曜日は ^{やす}お休み です。)

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> (^{じかん}24時間、^{にち}365日、いつでも)

③ 電話で 聞くこと。

● 「ごみを 出す日」

● 「番号」

● 「粗大ごみ処理手数料券【ごみを 出すための 券】に 必要な お金」

④ 【ごみを 出すための 券】を 買いに 行く。

必要な お金が、出す物で 違います。

【ごみを 出すための 券】を 売っているところには、絵が あります。

(郵便局、コンビニ、スーパーマーケットなど)



⑤ 【ごみを 出すための 券】に 名前 または 番号 を 書く。

見える ところに は 貼ります。



⑥ ごみを 出す日の 朝 8時30分までに ごみを 出す。

★ 『粗大ごみ』を 出すときは、必ず ①か②のことをしてください！！

① 電話

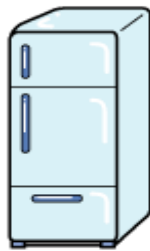
☎ : 0120-79-0053 (携帯電話からは つながりません)

☎ : 0570-07-0053 (大阪市内エリアへの通話料金が 必要です)

② ホームページを開く

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> (24時間、365日、いつでも)

おおさかし
大阪市が あつめない ごみ



◆ ^か買った ^{みせ}お店の ^{ひと}人に ^き聞いて ください。

つく
作ったところ： ^{おおさかし}大阪市 ^{かんきょうきょく}環境局

じゅうしょ ^{おおさかし}住所： ^{あべのく}大阪市 ^{あべのすじ}阿倍野区 ^{あべのすじ}阿倍野筋 1-5-1 ^{あべのルシアス}あべのルシアス ^{かい}13階

でんわばんごう
電話番号： 06 - 6630 - 3121

^{ばんごう}
ファックス番号： 06 - 6630 - 3580

◆-----◆
ごみの イラストの ^{おお}多くは、^{けいざいさんぎょうしょう}「経済産業省 ^{せいさく}3R政策」の ホームページから

^{つか}使っています。 <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html>